

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第44週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和5年 第44週分 10月30日～11月5日（11月8日時点速報値）

定点医療機関新規報告数：129人、定点医療機関当たり2.69人、新規患者推計値※：609人。

※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）

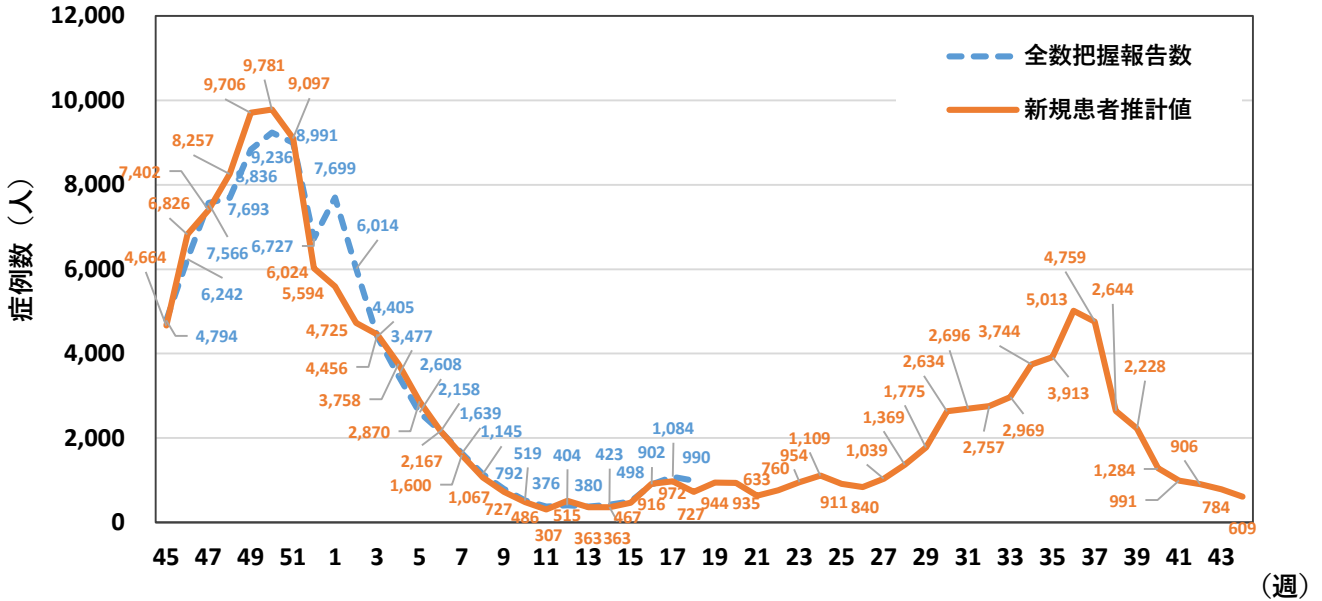


図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県） ※新規患者推計値から算出

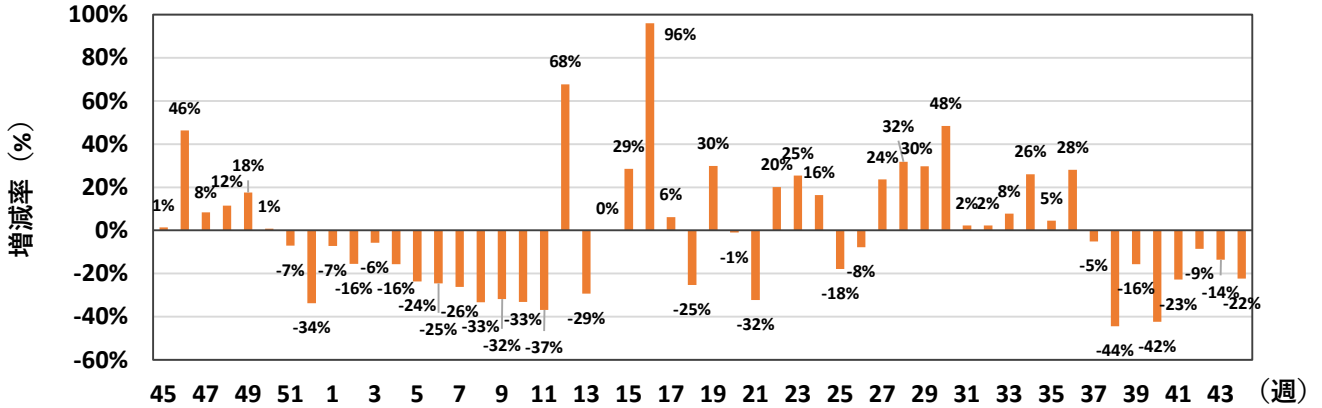


図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第44週）

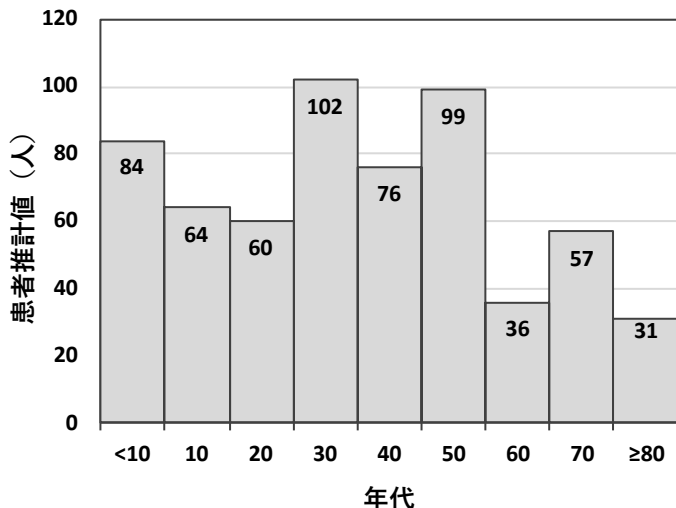


図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第44週）

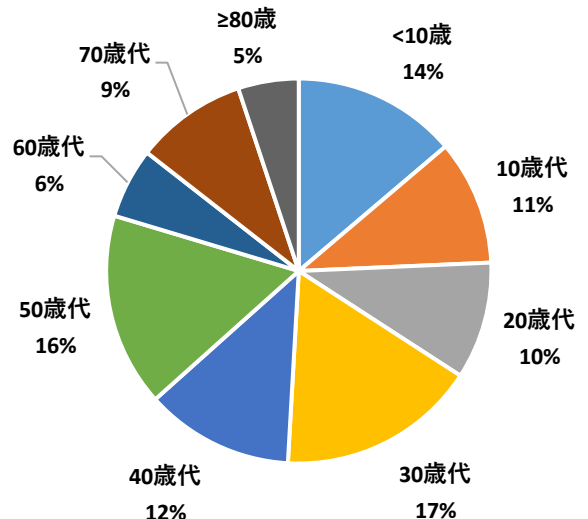


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移（富山県）

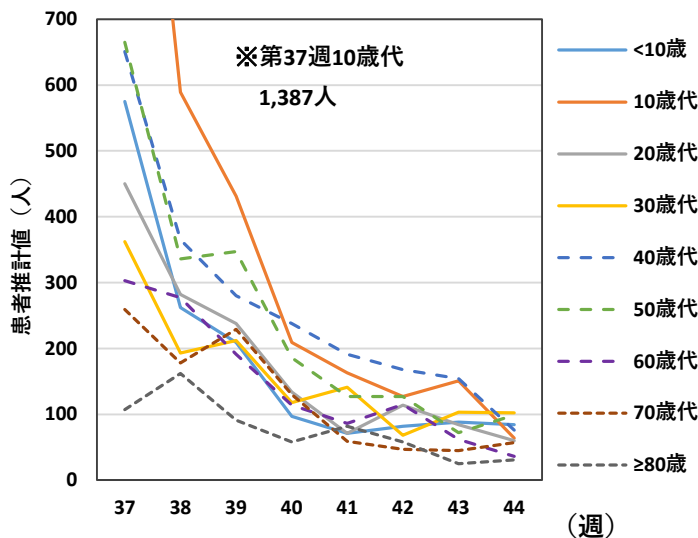


図6. 厚生センター・保健所管内別
定点医療機関当たり報告数の推移

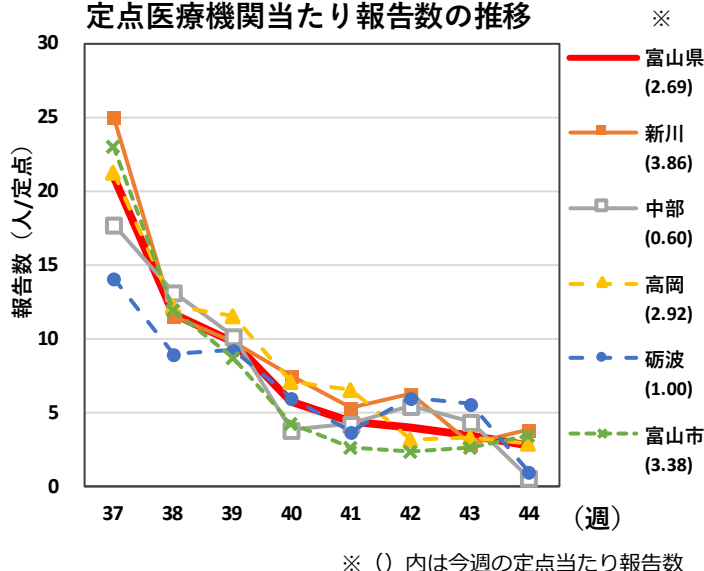


図7.COVID-19入院サーベイランス
年代分布（第44週、14例）

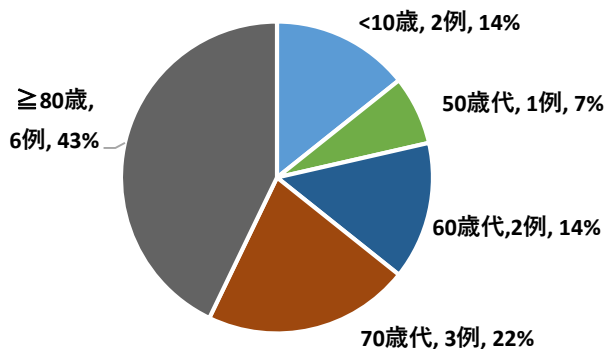
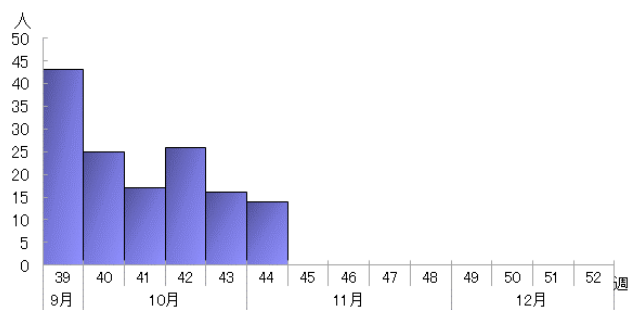


図8.COVID-19入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）



第44週（10/30～11/5）時点での所見と評価

- 第44週の定点医療機関当たり報告数は2.69人、新規患者推計値は609人であった。前週推計値（第43週、784人）から22%減少した。（図1、2）。
- 第44週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。30歳代が最も多く17%を占め、次いで50歳代（16%）、10歳未満（14%）の順に多くを占めた。60歳以上の割合は20%で先週（17%）から増加した。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。10歳代、40歳代は先週から減少しており、その他の年代はほぼ横ばいであった。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で2.69人/定点であり、先週（3.46）から減少した。中部、砺波管内で先週から減少しており、その他の管内ではほぼ横ばいであった。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するCOVID-19入院サーベイランスでは、第44週に14例の入院報告があった。年代分布では、80歳以上の年齢が最も多く、43%を占めた。また、10歳未満の入院報告が2例あった（図7、8）。